

【問題1】大動脈弓から分枝する血管について、正しいのはどれか。

- 1 内頸動脈
- 2 右鎖骨下動脈さこつか
- 3 右総頸動脈そうけい
- 4 腕頭動脈わんとう

【問題2】肺活量に加えると、全肺気量になるのはどれか。

- 1 予備吸気量
- 2 予備呼気量
- 3 残気量
- 4 1回換気量

【問題3】白血球の構造について、無顆粒球かりゅう（無顆粒白血球かりゅう）に分類されるのはどれか。

- 1 リンパ球
- 2 好中球
- 3 好酸球
- 4 好塩基球えんき

【問題4】呼吸中枢の興奮性の低下により、呼吸と無呼吸を周期的に繰り返す呼吸として、正しいのはどれか。

- 1 起座呼吸きざ
- 2 ビオー（失調性）呼吸
- 3 クスマウル呼吸
- 4 チェーンーストークス呼吸

【問題5】腎臓について、誤っているのはどれか。

- 1 後腹膜ふくまく（腹膜後ふくまく）器官である。
- 2 腎門には、腎静脈、腎動脈、尿管が出入りする。
- 3 腎小体じんしょうたいと尿細管にょうさいかんを合わせて、腎単位（ネフロン）という。
- 4 左腎の方が、右腎より低い位置にある。

【問題6】尿細管^{にょうさいかん}で再吸収される物質について、誤っているのはどれか。

- 1 塩化物イオン (Cl⁻)
- 2 ブドウ糖 (グルコース)
- 3 クレアチニン
- 4 アミノ酸

【問題7】生殖器の構造について、誤っているのはどれか。

- 1 精巣^{せいそう}は、体温と同じ温度に維持されている。
- 2 前立腺^{ぼうこう}は、膀胱の下方に位置している。
- 3 直腸子宮窩^か (ダグラス窩^か) は、子宮と直腸の間のくぼみのことである。
- 4 卵管は、長さ約 10 cm である。

【問題8】体温調節中^{ちゅうすう} 枢が存在する部位について、正しいのはどれか。

- 1 橋
- 2 視床下部^{ししょう}
- 3 延髄
- 4 小脳

【問題9】交感神経系の興奮による体の反応について、誤っているのはどれか。

- 1 心拍数の増加
- 2 グリコーゲンの分解
- 3 血圧の上昇
- 4 瞳孔の縮小

【問題10】ミネラルについて、誤っているのはどれか。

- 1 ミネラルとは、生体を構成する元素のうち、酸素 (O)、炭素 (C)、水素 (H)、窒素 (N) を除いた元素をいう。
- 2 ナトリウム (Na) は、酸塩基平衡^{えんきへいこう}保持に重要である。
- 3 カルシウム (Ca) は、骨や歯の発育保全に必要である。
- 4 カリウム (K) は、主として細胞外液に存在している。

【問題 11】 特殊栄養法について、正しいのはどれか。

- 1 消化管が機能している場合は、静脈栄養法が基本である。
- 2 経管栄養法に腸瘻（空腸瘻）は含まれない。
- 3 1週間程度の経管栄養管理が必要な場合、胃瘻^{いろいろ}を造設する。
- 4 経腸栄養剤は、医薬品と食品に分類される。

【問題 12】 メタボリックシンドロームの診断基準の項目について、誤っているのはどれか。

- 1 血清脂質異常
- 2 尿酸高値
- 3 血圧高値
- 4 高血糖

【問題 13】 薬物の作用が、最も速く現れる適用経路はどれか。

- 1 皮下注射
- 2 筋肉内注射
- 3 静脈内注射
- 4 経口投与（経口与薬）

【問題 14】 副腎皮質ステロイド薬（ステロイド性抗炎症薬）長期連用中の患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 自己判断で減量や中止をしてもよいと説明する。
- 2 易感染性が高まるため、感染予防に努めるよう指導する。
- 3 低血圧による転倒に注意する。
- 4 低血糖を予防するための指導を行う。

【問題 15】 麻薬性鎮痛薬^{ちんつう}について、正しいのはどれか。

- 1 呼吸抑制作用はない。^{よくせい}
- 2 がん性疼痛^{とうつう}の緩和^{かんわ}に用いられる。
- 3 下痢^{げり}をおこしやすい。
- 4 代表的な薬物は、アスピリンである。

【問題 16】肝硬変の症状について、誤っているのはどれか。

- 1 黄疸 おうだん
- 2 腹水
- 3 肝性脳症 かんせいのうしょう
- 4 不整脈

【問題 17】内分泌・代謝疾患と原因の組み合わせで、正しいのはどれか。
ないぶんびつ

- 1 原発性アルドステロン症 —— アルドステロンの分泌過剰
- 2 バセドウ病 —— 甲状腺ホルモンの分泌不足
- 3 巨人症 —— 成長ホルモンの分泌不足
- 4 1型糖尿病 —— インスリンの分泌過剰

【問題 18】呼吸器疾患について、誤っているのはどれか。

- 1 気管支喘息 きかんしぜんそくの特徴の1つとして、喘鳴 ぜんめいがある。
- 2 気管支肺炎は、間質性肺炎の一種である。
- 3 大葉性肺炎 だいようは、肺炎球菌 きゅうきんによるものが多い。
- 4 気管支拡張症は、気管支が不可逆的に拡張する。

【問題 19】大腸がんについて、正しいのはどれか。

- 1 進行度の評価に、デュークス分類が用いられる。
- 2 S状結腸の発生は少ない。
- 3 扁平上皮がん へんぺいじょうひが多い。
- 4 内視鏡で切除することはできない。

【問題 20】貧血について、誤っているのはどれか。

- 1 発作性夜間ヘモグロビン尿症は、溶血性貧血の一種である。
- 2 巨赤芽球性貧血 きよせきがきゅうせいひんけつは、大腸摘出 てきしゅつ後にみられる。
- 3 鉄欠乏性貧血は、ヘモグロビンを作るために必要な鉄が不足することでおこる。
- 4 再生不良性貧血は、白血球の減少を伴う。

【問題 21】循環器疾患について、正しいのはどれか。

- 1 ファロー^{しちよう}四徴症は、肺動脈^{きようさく}狭窄、心室中隔^{しんしつちゆうかくけつそん}欠損、大動脈^{だいでうみやくきじよう}騎乗、右心室^{しんしつひだい}肥大からなる。
- 2 心筋^{しんきんこうそく}梗塞では、右冠^{かんじようどうみやく}状動脈^{へいそく}が閉塞すると、右心房^{こうそく}壁に梗塞が生じる。
- 3 拡張型心筋症では、心筋は肥大する。
- 4 狭心^{きようしんしょう}症では、心筋^{えし}の壊死が認められる。

【問題 22】ウイルスと疾患の組み合わせで、誤っているのはどれか。

- 1 コクサッキーウイルス _____ 伝染性^{こうはん}紅斑
- 2 ヒトパピローマウイルス _____ 子宮頸がん
- 3 ヒトパラインフルエンザウイルス _____ 細気管^{さいきかんしえん}支炎
- 4 ポリオウイルス _____ 急性^{かいはくずいえん}灰白髄炎

【問題 23】リケッチアによる感染症として、正しいのはどれか。

- 1 トラコーマ
- 2 日本^{にほんこうはんねつ}紅斑熱
- 3 オウム病
- 4 野兔^{やとびよう}病

【問題 24】ワクチンについて、正しいのはどれか。

- 1 MRワクチン（MR混合^{ましん ふうしん}ワクチン）は、麻疹と風疹の混合ワクチンである。
- 2 水痘^{すいとう}ワクチンは、不活化ワクチンである。
- 3 日本脳炎ワクチンは、トキソイドである。
- 4 DPT-I^{なま}IPVワクチン（DPT-I^{なま}IPV混合ワクチン）は、生ワクチンである。

【問題 25】個人情報保護について、正しいのはどれか。

- 1 個人情報とは、個人を識別できるかできないかに関わらず全ての情報である。
- 2 医療情報の開示は、個人情報保護法に規定されている。
- 3 個人情報は、取り扱い方法を厳守すれば目的以外でも利用してよい。
- 4 看護職を退職後は、個人情報に対する守秘義務はなくなる。

【問題 26】臓器移植について、正しいのはどれか。

- 1 脳死状態とは、脳の機能が可逆的に停止している状況である。
- 2 脳死判定は、知識と経験がある 1 人の医師の判断で行われる。
- 3 法的には、本人の意思が不明の場合、臓器提供は不可能である。
- 4 臓器移植法改正後、脳死状態のドナーは増加している。

【問題 27】セリエのストレス理論について、誤っているのはどれか。

- 1 生体に有害刺激が与えられた時に生じる身体的反応を、汎^{はん}適応症候群という。
- 2 警告反応期のショック相では、血糖値の上昇がみられる。
- 3 抵抗期は、ストレスに対する抵抗力が増す時期である。
- 4 疲^ひ憊期は、ストレスに生体が耐えられなくなり身体的な症状が生じる。

【問題 28】フィンクの危機モデルの 4 つのプロセスについて、誤っているのはどれか。

- 1 衝撃
- 2 防衛的退行
- 3 悲嘆
- 4 適応

【問題 29】回復期の心理的特徴について、適切なのはどれか。

- 1 回復に伴って不安を生じることがある。
- 2 依存・退行は生じない。
- 3 特徴の 1 つにアレキシサイミア（失感情症）がある。
- 4 社会的な引きこもり傾向に陥ることがある。

【問題 30】2016 年の全国の死因順位について、第 3 位はどれか。

- 1 脳血管疾患
- 2 肺炎
- 3 心疾患
- 4 悪性新生物

【問題 31】医療保険について、誤っているのはどれか。

- 1 医療保険制度には、国民健康保険と被用者^{ひようしゃ}保険がある。
- 2 国民健康保険の保険料は、被保険者が負担する。
- 3 高額療養費制度では、月ごとの自己負担限度額を超えた額が支給される。
- 4 後期高齢者医療制度において、75 歳以上の高齢者の保険料は 2 割負担である。

【問題 32】健康増進法に定められている内容について、誤っているのはどれか。

- 1 健康手帳の交付
- 2 労働者の健康診断
- 3 受動喫煙の防止^{そち}の措置
- 4 栄養調査

【問題 33】育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律について、誤っているのはどれか。

- 1 労働者は、養育する 1 歳に満たない子について育児休業を取得できる。
- 2 小学校就学の始期前までの子を養育する労働者は、年に 3 日まで看護休暇を取得できる。
- 3 要介護状態の家族の介護を行う労働者は、年に 5 日まで介護休暇を取得できる。
- 4 労働者は、要介護状態にある家族の介護のため、93 日まで介護休業を取得できる。

【問題 34】看護理論家と著作の組み合わせで、正しいのはどれか。

- 1 ウィーデンバック ————— 看護覚え書
- 2 ペプロウ ————— 人間関係の看護論
- 3 アブデラ ————— 人間対人間の看護
- 4 ヘンダーソン ————— 看護の探求

【問題 35】都道府県知事が付与する免許について、正しいのはどれか。

- 1 薬剤師
- 2 理学療法士
- 3 看護師
- 4 准看護師

【問題 36】 マズローによる人間の欲求（ニード）の第 3 階層について、正しいのはどれか。

- 1 安全の欲求
- 2 所属と愛の欲求
- 3 生理的欲求
- 4 自己実現の欲求

【問題 37】 キューブラー・ロス（キューブラー・ロス）による死の受容段階の第 4 段階における患者の心理状態について、適切なのはどれか。

- 1 抑うつ
- 2 怒り
- 3 取り引き
- 4 否認と孤独（孤立）

【問題 38】 プライマリー・ナーシング（プライマリナーシング）について、適切なのはどれか。

- 1 看護チームをつくり、チームで看護を行う。
- 2 看護業務別に、看護師の分担を決めて行う。
- 3 1 人の看護師が、患者の入院から退院までの看護を一貫して受け持つ。
- 4 モジュール単位ごとに、患者の入院から退院まで一貫した看護を行う。

【問題 39】 専門看護師について、適切でないのはどれか。

- 1 看護系大学院修士課程で教育を行う。
- 2 2017（平成 29）年における専門分野の数は、21 分野である。
- 3 役割のひとつに倫理調整がある。
- 4 日本看護協会が認定する。

【問題 40】 社会福祉施設に該当する施設について、正しいのはどれか。

- 1 助産所
- 2 訪問看護ステーション
- 3 生活保護施設（保護施設）
- 4 介護老人保健施設

【問題 41】 トリアージ・タグにおける最優先治療群（最優先要緊急治療）を示す識別色について、正しいのはどれか。

- 1 赤
- 2 黄
- 3 緑
- 4 黒

【問題 42】 血圧測定について、適切なのはどれか。

- 1 麻痺まひがある場合は、患側で測定する。
- 2 触診法では、拡張期血圧を測定することができる。
- 3 血圧計のマンシエットは、上腕の3分の1を覆おおう幅が適当である。
- 4 減圧の速度は、1拍動につき2 mmHgに調節する。

【問題 43】 発熱時の熱型のうち、1日の高低差が1℃以内の高熱について、正しいのはどれか。

- 1 弛張熱しちょう
- 2 稽留熱けいりゅう
- 3 間欠熱かんけつ
- 4 分利ぶんり

【問題 44】 体温測定について、適切なのはどれか。

- 1 継続して測定する場合は、測定部位を毎日変えるようにする。
- 2 腋窩検温えきかは、体温計を体軸に対し45度の角度で挿入する。
- 3 口腔検温こうくうは、舌の上で測定する。
- 4 直腸検温は、直腸に体温計を10 cm挿入する。

【問題 45】 成人の身長測定について、適切なのはどれか。

- 1 背部を尺柱から離す。
- 2 足先を閉じる。
- 3 眼窩上縁かと外耳孔下縁が水平になるように立つ。
- 4 看護師の目が、身長計の目盛りと水平になるよう目盛りを読む。

【問題 46】 看護記録について、適切でないのはどれか。

- 1 看護行為を評価するための資料となる。
- 2 法律上の問題が生じた場合の法的証拠書類となる。
- 3 保存期間は、法令により 1 年間と定められている。
- 4 看護サマリーは、患者の経過や情報を要約したものである。

【問題 47】 標準予防策（スタンダードプリコーション）の適用が必要とされる対象について、適切でないのはどれか。

- 1 汗
- 2 血液
- 3 唾液
- 4 損傷のある皮膚

【問題 48】 流水と石けんによる手洗いについて、適切なのはどれか。

- 1 指輪はつけたままでよい。
- 2 手洗いは 15 秒間行う。
- 3 母指は、洗い残しやすいため注意する。
- 4 洗い終わった手は、自然乾燥させる。

【問題 49】 個人防護具（PPE）の使用について、適切なのはどれか。

- 1 使用前の手洗いは、不要である。
- 2 着用時は、最初に手袋を装着する。
- 3 ガウンは、汚染部を内側にして脱ぐ。
- 4 脱衣時は、最後に手袋をはずす。

【問題 50】 体位について、正しいのはどれか。

- 1 立位りついは、座位ざいよりエネルギー消費量が少ない。
- 2 側臥位そくがいは、仰臥位ぎょうがいより支持基底面が広い。
- 3 半座位はんざいは、ギャッチアップにより上半身を約 90 度起こした体位をいう。
- 4 長座位ちょうざいは、殿部でんぶに負荷がかかる。

【問題 51】車椅子による移送について、適切なのはどれか。

- 1 車椅子には、浅く座らせる。
- 2 走行前に、フットレスト（フットサポート）に足が乗っていることを確認する。
- 3 段差を上がる時は、ティッピングレバーを踏み、後輪を浮かせて進む。
- 4 下り坂では、患者が前向きになるよう下りる。

【問題 52】臥床患者の和式寝衣の交換について、適切でないのはどれか。

- 1 寝衣の袖を脱がせる時は、患者の肘関節を支えて抜くようにする。
- 2 新しい寝衣の背縫い^{せぬ}を、患者の脊^{せき}柱^{ちゆう}に合わせる。
- 3 右の前身頃が上になるように着せる。
- 4 腰ひもは、横結びにする。

【問題 53】食事の援助について、適切なのはどれか。

- 1 ファウラー位（ファーラー位）の場合、頸部^{けいぶ}は後傾となるように調整する。
- 2 1回に口へ運ぶ量は、できるだけ多くする。
- 3 食後は、すぐに仰臥位^{ぎようがい}にして休ませる。
- 4 食後は、口腔^{こうくう}ケアを行う。

【問題 54】良い排便習慣への援助について、適切でないのはどれか。

- 1 適度な運動を促す。
- 2 心理的な安定を図る。
- 3 野菜や果物の摂取を促す。
- 4 便意を我慢する習慣をつける。

【問題 55】床上排泄^{はいせつ}の援助について、適切なのはどれか。

- 1 上半身を起こすなど、排泄^{はいせつ}しやすい体位を整える。
- 2 排泄^{はいせつ}中は、必ず患者から離れずに観察をする。
- 3 排泄^{はいせつ}後の処理は、便器を当てた看護師以外が行う。
- 4 おむつを使用している場合、1週間に1回は陰部洗浄を行う。

【問題 56】陰部洗浄の援助について、適切なのはどれか。

- 1 露出はできるだけ少なくする。
- 2 35℃前後の湯を用いる。
- 3 強くこするように洗浄する。
- 4 女性の場合、肛門から尿道口に向かって洗浄する。

【問題 57】睡眠について、正しいのはどれか。

- 1 体温は、入眠とともに上昇する。
- 2 レム睡眠は、脳の睡眠と考えられている。
- 3 ノンレム睡眠では、急速な眼球運動がみられる。
- 4 人間の睡眠と覚醒には、概日リズム（サーカディアンリズム）がある。

【問題 58】診察を受ける患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 採光を調整し、診察しやすい状態にする。
- 2 患者のプライバシーを保つため、カーテンやスクリーンをする。
- 3 胸部の診察を行うときは、しつきょうい膝胸位をとれるように介助する。
- 4 診察に使用した物品は、必要に応じて消毒をする。

【問題 59】尿検査について、適切なのはどれか。

- 1 細菌の混入が結果に影響するときは、カテーテルを用いた導尿を行う。
- 2 24時間蓄尿は、開始時に排尿を促し、その尿から蓄尿するよう指導する。
- 3 24時間蓄尿は、蓄尿容器をかくはん攪拌せずに採尿する。
- 4 尿試験紙による検査では、試験紙を1分間尿に浸す。

【問題 60】真空採血管を用いての静脈血採血について、適切なのはどれか。

- 1 注射針は、皮膚に対して40度の角度で刺入する。
- 2 採血管を取り替える場合は、ホルダーをしっかりと固定する。
- 3 採血後は、くけつたい駆血帯をゆるめ、採血管をホルダーからはずす。
- 4 抗凝固剤入り採血管の場合は、血液と混和させないようにする。

【問題 61】皮下注射の実施について、適切なのはどれか。

- 1 注射針は、20～21 Gを使用する。
- 2 注射部位は、上腕骨頭と肘頭^{ちゅうとう}を結んだ直線の中央の位置である。
- 3 アルコール消毒が乾かない間に、針を刺入する。
- 4 刺入時は、患者に手指先のしびれがないか確認する。

【問題 62】20 滴で 1 mL の輸液セットを使用し 12 時間で 900 mL の輸液を投与する場合、1 分間の滴下数について、適切なのはどれか。

- 1 20 滴
- 2 25 滴
- 3 30 滴
- 4 35 滴

【問題 63】輸血用血液製剤と保管温度の組み合わせで、誤っているのはどれか。

- 1 人全血液 ————— 2～6℃
- 2 人赤血球液 ————— 10～14℃
- 3 新鮮凍結人血漿 —— — — — —20℃以下
- 4 人血小板濃厚液 —— — — — —20～24℃

【問題 64】湿性の冷罨法^{れいあんぽう}について、正しいのはどれか。

- 1 冷パップ
- 2 氷枕^{ひょうちん}
- 3 氷嚢^{ひょうのう}
- 4 氷頸^{ひょうけい}

【問題 65】腹腔穿刺時の看護^{せんし}について、適切でないのはどれか。

- 1 事前に排泄^{はいせつ}を促す。
- 2 患者を腹臥位^{ふくがい}にする。
- 3 ショックに注意しながら観察する。
- 4 穿刺前後の腹囲^{せんし}を測定する。

【問題 66】 無菌操作時に使用するディスポーザブル製品の取り扱いについて、適切でないのはどれか。

- 1 複数回使用できる。
- 2 使用期限を確認して使用する。
- 3 包装に穴が開いているものの使用は避ける。
- 4 乾燥した清潔な場所に保管する。

【問題 67】 ^{まんせいき}慢性期について、誤っているのはどれか。

- 1 疾患が完治しないまま、長期的に経過している時期である。
- 2 症状が再発したり悪化したりする時期のことを、^{かんかい}寛解期という。
- 3 生活の仕方が病状を左右する。
- 4 患者は、医療不信になることがある。

【問題 68】 出血傾向のある患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 転倒や打撲に留意するよう説明する。
- 2 排便時は、強くいきまないように指導する。
- 3 歯ブラシは、硬い材質のものを使用する。
- 4 ^{くけつたい}駆血帯の長時間装着を避ける。

【問題 69】 ^{おうだん}黄疸のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 ^{おうだん}黄疸の状態は、人工光の下で観察する。
- 2 ^{ひご}肝庇護のため、低エネルギー食をすすめる。
- 3 肝血流量を確保するため、身体活動を促す。
- 4 瘙痒感がある場合は、皮膚を清潔に保つ。

【問題 70】 脱水について、正しいのはどれか。

- 1 水欠乏性脱水（高張性脱水）は、^{おうと げり}嘔吐や下痢が原因となる。
- 2 水欠乏性脱水では、^{けいれん}痙攣がおこる。
- 3 ナトリウム（Na）欠乏性脱水（低張性脱水）は、^{こうかつ}口渴感が強くあらわれる。
- 4 ナトリウム欠乏性脱水では、血圧低下がみられる。

【問題 71】発熱のある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 悪寒おかんがあるときは、冷罨れいあんぼう法を行う。
- 2 脱水をおこしやすいため、水分と共に電解質の補給を促す。
- 3 血液循環を活発にするため、身体活動を促す。
- 4 エネルギー消費が激しいため、低たんぱくたんぱくの食物摂取を促す。

【問題 72】痛みのある患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 痛みの程度は、視覚アナログスケール（VAS）などを用いて正確はあくに把握する。
- 2 痛みのある部位は、挙上しないよう伝える。
- 3 マッサージは禁忌である。
- 4 炎症があるときは、温罨おんあんぼう法を行う。

【問題 73】安静療法の意義について、誤っているのはどれか。

- 1 エネルギー消費よくせいの抑制
- 2 呼吸器系の負担軽減
- 3 腎臓の血液量（血流量）の減少
- 4 骨格系組織の修復

【問題 74】手術中における直接介助（器械出し）看護師の役割について、適切なのはどれか。

- 1 無菌的操作により、術者を介助する。
- 2 室温を調整する。
- 3 体位による関節の過伸展がないか確認する。
- 4 出血量を測定し、麻酔科医に報告する。

【問題 75】一次救命処置について、正しいのはどれか。

- 1 医師のみが実施できる。
- 2 心停止から3分以内に、心肺蘇生そせいをすることが望ましい。
- 3 気道を確保するために、顎を下げて胸に近づける。
- 4 AEDのショックを作動するときは、誰かに患者の体を支えてもらいスイッチを押す。

【問題 76】全身麻酔の種類について、正しいのはどれか。

- 1 吸入麻酔
- 2 表面麻酔
- 3 脊髄クモ膜下麻酔^{せきずい}
- 4 硬膜外麻酔

【問題 77】ハヴィガーストの提唱した青年期の発達課題で、適切なのはどれか。

- 1 自分の余暇時間の充実
- 2 配偶者を選ぶ
- 3 両親やほかの大人からの情緒的独立
- 4 子どもを育てる

【問題 78】消化器のがんについて、誤っているのはどれか。

- 1 食道がんは、高齢男性に多い。
- 2 胃がんのウィルヒョウ転移とは、腹膜転移^{ふくまく}のことをいう。
- 3 大腸がんの発生機序の1つはde novo（デノボ）がんである。
- 4 胆嚢がん^{のう}の半数以上に胆石（胆嚢結石^{のう}）の合併がみられる。

【問題 79】消化器疾患と病原菌の組み合わせで、誤っているのはどれか。

- 1 逆流性食道炎 ————— エンテロコッカス（腸球菌^{きゅうきん}）
- 2 胃炎 ————— ヘリコバクター・ピロリ
- 3 偽膜性腸炎 ————— クロストリジウム・ディフィシル（クロストリジウム・ディフィシレ）
- 4 急性腸炎（食中毒） ————— カンピロバクター

【問題 80】急性膵炎患者^{すい}の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 疼痛^{とうつう}が緩和^{かんわ}されるよう援助する。
- 2 ショック症状の早期発見に努める。
- 3 急性期は低脂肪食とする。
- 4 再発予防の援助を行う。

【問題 81】人工肛門造設の位置決定について、適切なのはどれか。

- 1 患者から見えにくい位置
- 2 ベルトライン上の位置
- 3 外腹斜筋を貫く位置
がいふくしゃきん つらぬ
- 4 皮膚のしわやくぼみを避けた位置

【問題 82】イレウス患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 イレウス管は、栄養補給のために挿入すると説明する。
- 2 急性期には、少量ずつならば食事を摂取しても良いと説明する。
- 3 腹痛が強いときには、指示により鎮痛薬を使用する。
ちんつう
- 4 腹部X線写真は、腹臥位で撮影すると説明する。
ふくがい

【問題 83】肺結核患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 入院中は陽圧室に隔離する。
- 2 原則、3 か月間の服薬を継続するよう指導する。
- 3 直接服薬確認療法（DOTS）の対象となる。
- 4 感染性が消失していない場合、医療者はサージカルマスクを着用する。

【問題 84】気管支喘息患者の看護について、適切でないのはどれか。
きかんしぜんそく

- 1 発作に備えて、気管挿管の準備をしておく。
- 2 呼吸困難時は、起座位をとらせる。
きざ
- 3 正しく吸入薬を使用できるよう、指導する。
- 4 ステロイド吸入療法後は、うがいをしないよう指導する。

【問題 85】心不全について、正しいのはどれか。

- 1 左心不全では、下肢の浮腫が生じる。
ふしゅ
- 2 右心不全では、肺うっ血が生じる。
- 3 急性心不全の原因の1つに、急性心筋梗塞がある。
しんきんこうそく
- 4 胸部X線検査で、心胸郭比（CTR）は45%以下になる。
しんきょうかくひ

【問題 86】^{きょけつ}虚血性心疾患について、正しいのはどれか。

- 1 異型^{かんれんしゆく}（冠攣縮性）狭心症^{きょうしんしょう}では、冠動脈^{かんどうみやく}の高度な狭窄^{きょうさく}が原因となる。
- 2 急性^{しんきんこうそく}心筋梗塞では、心電図の変化としてST低下がみられる。
- 3 労作性^{ろうさせいきょうしんしょう}狭心症では、血液検査にてクレアチンキナーゼ（CPK）の上昇がみられる。
- 4 左冠状動脈^{かんじょうどうみやく}主幹部病変がある場合には、冠動脈^{かんどうみやく}バイパス手術が行われることが多い。

【問題 87】循環器疾患の治療に伴う看護について、適切でないのはどれか。

- 1 心臓ペースメーカーは、磁場（磁気）の影響を受けやすいことを説明する。
- 2 心臓カテーテル治療後は、^{せんし}穿刺部の安静を保つ。
- 3 ワルファリンを内服している患者には、納豆の摂取をすすめる。
- 4 ^{ふしゆ}浮腫がある場合は、水分制限の必要性を説明する。

【問題 88】心臓手術後の合併症の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 低心拍出量症候群（LOS）の早期発見のために、心拍数を観察する。
- 2 ^{しんのう}心嚢ドレインに対する定期的なミルキングは、不要である。
- 3 致死性（重症）不整脈がおこる可能性があるため、除細動器を準備する。
- 4 心臓手術後は、精神的ケアが重要である。

【問題 89】下垂体ホルモンの不足（欠乏）によって生じる疾患について、正しいのはどれか。

- 1 クッシング病
- 2 ^{かつしよく}褐色細胞腫
- 3 ^{にようほうしょう}中枢性尿崩症
- 4 プロラクチノーマ

【問題 90】甲状腺疾患患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 甲状腺機能低下症の患者は、皮膚が乾燥するため保湿を行う。
- 2 甲状腺機能低下症の患者の内服は、自覚症状が出現した際に服用する。
- 3 甲状腺機能亢進症^{こうしん}の患者には、活動を促すよう指導する。
- 4 甲状腺機能亢進症^{こうしん}の患者には、水分制限を行う。

【問題 91】糖尿病患者の合併症予防の指導について、適切なのはどれか。

- 1 深爪をしないように、ストレートカットにする。
- 2 腎症予防として、主に脂質を制限する。
- 3 もうまく網膜症状が出現してから、眼科を受診する。
- 4 足指に傷ができた場合は、市販薬により対応する。

【問題 92】のうどうみやくりゅう脳動脈瘤破裂によるクモ膜下出血について、正しいのはどれか。

- 1 まひ片麻痺などの脳局所症状が高率に認められる。
- 2 頭部CTで診断する。
- 3 意識障害を伴うことはまれである。
- 4 保存的治療が第一選択である。

【問題 93】神経・筋疾患について、誤っているのはどれか。

- 1 多発性硬化症の急性期には、副腎皮質ステロイドの投与を行う。
- 2 デュシェンヌ型筋ジストロフィーは、X染色体劣性遺伝（伴性劣性遺伝）を示す。
- 3 ウイルス性脳炎では、けいれん痙攣を認めることがある。
- 4 重症筋無力症は、脳内ドーパミン（ドパミン）の欠乏によって発症する。

【問題 94】脳血管障害患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 障害による不安や混乱に対する精神的なケアを行う。
- 2 急性期は安静が必要であるため、体位変換は控える。
- 3 セルフケアの自立に向けて、はたらきかける。
- 4 地域の社会資源が活用できるように関係職種との連携を図る。

【問題 95】骨折について、正しいのはどれか。

- 1 皮膚の外傷と骨折が交通していないものを、開放骨折という。
- 2 骨折で、ショックをきたすことはない。
- 3 栄養不良は遷延治療の原因の1つである。
- 4 上腕骨顆上骨折は、高齢者におこることが多い。

【問題 96】ギプス固定患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 プラスチック製のギプス包帯を巻く前には、固定部位の皮膚を保護する。
- 2 ギプス包帯を巻くときは、患肢を指先で支える。
- 3 固定後は、神経麻痺（まひ神経障害）の発生の有無を観察する。
- 4 腫脹（しゅちよう）を防ぐため、患肢はできるだけ挙上（高举）する。

【問題 97】腎・泌尿器の手術について、誤っているのはどれか。

- 1 径の小さな腎がん（腎細胞がん）には、腎部分切除術が行われる。
- 2 回腸導管造設術は、膀胱全摘除時に行われる。ぼうこう
- 3 前立腺肥大症には、経尿道的前立腺切除術が行われる。
- 4 精巣腫瘍（せいそうしゅよう）には、両側精巣摘除術（せいそう きよせい去勢術）が行われる。

【問題 98】泌尿器系悪性腫瘍（しゅよう）について、誤っているのはどれか。

- 1 ウィルムス腫瘍（しゅよう）は小児期に発生することが多い。
- 2 非浸潤性膀胱がん（しんじゅん ぼうこう表在がん）の再発予防にBCGなどの膀胱内注入療法を行う。ぼうこう
- 3 前立腺がんの腫瘍（しゅよう）マーカーとして前立腺特異抗原（PSA）が重要である。
- 4 精巣腫瘍（せいそうしゅよう）の大部分は、非胚細胞腫瘍（はい しゅよう）である。

【問題99】腎疾患による浮腫（ふしゅ）がある患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 必要に応じて、弾性ストッキングを使用する。
- 2 腹水（そくがい）がある場合は、側臥位をすすめる。
- 3 積極的に運動することを促す。
- 4 柔らかい歯ブラシを使用する。

【問題 100】皮膚疾患について、正しいのはどれか。

- 1 クインケ浮腫（ふしゅ）は、接触性皮膚炎で生じる。
- 2 カポジ水痘様発疹症（すいとう ほっしん）は、光線性皮膚障害で生じる。
- 3 結節性紅斑（こうはん）には、非ステロイド薬の外用を用いる。
- 4 II度の熱傷では、水疱（すいほう）が形成される。

【問題 101】 たいじょうほうしん 帯状疱疹患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 清潔を保つため、入浴をすすめる。
- 2 とうつうかんわ 疼痛緩和を図るため、ちんつう 鎮痛剤を使用する。
- 3 ちゆ 治癒後に、神経痛が続くこともあると説明する。
- 4 すいほう 水疱（皮疹）の発生部位を観察する。

【問題102】 ぜんしょうこうぐん 月経前症候群について、誤っているのはどれか。

- 1 こんなんしょう 月経困難症とも呼ばれる。
- 2 月経開始とともに症状が改善する。
- 3 精神症状を伴う。
- 4 治療には、よくせい 排卵を抑制する薬物療法がある。

【問題 103】 婦人科診察時の看護で、適切なのはどれか。

- 1 内診時は、ぎょうがい 仰臥位をとる。
- 2 内診前は、必ず排尿を済ませるよう説明する。
- 3 膣分泌物検査の検体採取前は、膣の消毒を行う。
- 4 腹部（下腹部）の診察時は、しかん 腹壁を弛緩させた状態で行う。

【問題 104】 感染症について、誤っているのはどれか。

- 1 感染伝播の経路の1つとして、ひまつ 飛沫感染がある。
- 2 菌血症と敗血症は別の病態概念である。
- 3 ましん 麻疹では感染直後からのほっしん 発疹が特徴である。
- 4 妊娠初期のふうしん 風疹初感染では、胎児に先天性ふうしん 風疹症候群をきたすことがある。

【問題 105】 感染症患者の検査時の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 検査の目的、検体採取方法、保存方法を理解する。
- 2 検体の採取は、無菌的に行う。
- 3 検体の採取は、抗菌薬（抗生物質）投与後に行う。
- 4 検体採取後は、すみやかに検査室に提出する。

【問題 106】 膠原病疾患と症状の組み合わせで、誤っているのはどれか。

- 1 関節リウマチ ————— 朝のこわばり
- 2 強皮症 ————— ちょうけいこうはん 蝶形紅斑
- 3 シェーグレン症候群 ——— こうくう 口腔乾燥
- 4 皮膚筋炎 ————— ヘリオトロープ疹

【問題 107】 アレルギー疾患患者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 患者だけでなく、家族にも理解してもらえるよう働きかける。
- 2 治療期間は、短期間であると説明する。
- 3 アナフィラキシーショックに陥った場合、気道の確保を行う。
- 4 アレルゲンを避け、生活するよう指導する。

【問題 108】 眼科領域の疾患について、正しいのはどれか。

- 1 流行性角結膜炎は、アデノウイルスの感染によって発症する。
- 2 急性出血性結膜炎は、ブドウ球 きゅうきん 菌の感染によるものが多い。
- 3 ぼくりゅうしゅ 麦粒腫の治療には、抗ウイルス薬の点眼が用いられる。
- 4 フォークトー小柳ー原田病では、肺門リンパ節腫 しゅちょう 脹を伴う。

【問題 109】 点眼の指導について、適切なのはどれか。

- 1 点眼薬の種類と回数を確認する。
- 2 点眼前の手洗いは、流水のみでよい。
- 3 数種類の点眼薬がある場合は、間隔を置かず点眼する。
- 4 点眼薬はすべて常温保存とする。

【問題 110】 こうくう 口腔外科治療後の看護について、適切なのはどれか。

- 1 抜歯当日、飲酒を制限する必要はない。
- 2 治療後に腫 しゅちょう 脹した場合には、氷でしっかり冷やすよう指導する。
- 3 出血が止まらない場合には、何度もうがいをするよう指導する。
- 4 再出血の可能性があるため、対処方法を指導する。

【問題 111】白血病について、正しいのはどれか。

- 1 急性骨髄性白血病こつずいの治療には、イマチニブ（イマチニブメシル酸塩）が投与される。
- 2 急性リンパ性白血病は、脾腫ひしゅを伴う。
- 3 慢性骨髄性白血病まんせいこつずいでは、フィラデルフィア染色体が出現する。
- 4 慢性リンパ性白血病まんせいは、未分化（未熟）な芽球が増加する。

【問題 112】貧血患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 貧血の程度にかかわらず、全ての日常生活援助を行う。
- 2 四肢の熱感ししが生じるため、冷罨法れいあんぼうを行う。
- 3 心音の聴取は必要ない。
- 4 意識レベルを観察する。

【問題 113】老化について、正しいのはどれか。

- 1 病的老化は、不可逆的である。
- 2 シュトレラー（ストレーラー）による生理的老化（老化現象）の原則に、個別性がある。
- 3 60 歳を超えると、結晶性知能は急激に低下する。
- 4 生体の恒常性を維持する機能（能力）が低下する。

【問題 114】日本の人口構造の変化について、正しいのはどれか。

- 1 高齢化率とは、総人口に占める 75 歳以上の高齢者人口の割合である。
- 2 1994（平成 6）年に高齢社会となった。
- 3 諸外国に比べて、高齢化の速度は遅い。
- 4 高齢者人口の割合は、減少している。

【問題 115】介護保険制度について、正しいのはどれか。

- 1 第 1 号被保険者は、40 歳以上の者である。
- 2 要介護認定は、都道府県に設置されている介護認定審査会で行う。
- 3 介護給付における施設サービスは、要支援と認定された場合は利用できない。
- 4 要介護度の二次判定は、コンピューターによって行われる。

【問題 116】 高齢者の暮らしの場と看護について、適切なのはどれか。

- 1 特別養護老人ホームは、要支援の高齢者を対象とする。
- 2 グループホーム（認知症対応型共同生活介護）では、10人以上で共同生活をする。
- 3 介護老人保健施設では、在宅復帰を目的としたリハビリテーションを実施する。
- 4 訪問看護サービスを受けるためには、かかりつけ医の意見書が必要である。

【問題 117】 入院を必要とする高齢者の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 環境の変化への適応力が低下しているため、ストレスの軽減に努める。
- 2 異常の早期発見のため、全身機能・生活機能（生活能力）を観察する。
- 3 廃用症候群はいようしょうこうぐん予防のため、早期離床を進める。
- 4 退院が決まった段階で、退院支援に取り組む。

【問題 118】 高齢者の義歯（総義歯）の使用について、適切なのはどれか。

- 1 上（上顎）からはずす。
- 2 下（下顎）からつける。
- 3 熱湯で洗浄する。
- 4 寝る前（夜間）ははずす。

【問題 119】 高齢者と薬物の関係について、正しいのはどれか。

- 1 薬物に対する感受性が弱い。
- 2 薬物に対する抵抗力が高い。
- 3 薬物の用法への理解力が高い。
- 4 薬物の相互作用のおこるリスクが高くなる。

【問題 120】 高齢者の術後合併症の特徴について、正しいのはどれか。

- 1 術後せん妄もう いっかせいは一過性のため、特別な対応は必要ない。
- 2 心不全予防のために、輸液量を多くする。
- 3 術後の疼痛とうつうをとることで、無気肺むきはいを予防できる。
- 4 低栄養状態による縫合不全ほうごうは、生じにくい。

【問題 121】 検査を受ける高齢者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 検査前のオリエンテーションは、口頭で簡潔に行う。
- 2 検査室のスタッフには、認知症の有無を申し送る。
- 3 検査中は、患者への声かけを控える。
- 4 検査後の禁飲食や絶対安静の指示は、家族にのみ説明する。

【問題 122】 高齢者の窒息への対応について、適切なのはどれか。

- 1 こうくう 口腔内の貯留物は、用手的に取り除く。
- 2 異物（原因物質）除去には、こうだほう 前胸部叩打法が有効である。
- 3 誤嚥が考えられる場合、異物を押し込むことにつながるため吸引はしない。
- 4 ハイムリック法は、骨折の恐れがあるため実施しない。

【問題 123】 まんせいへいそくせいはいしつかん 高齢者の慢性閉塞性肺疾患（COPD）について、誤っているのはどれか。

- 1 はいきしゅ まんせいへいそくせいはいしつかん 肺気腫は慢性閉塞性肺疾患である。
- 2 ろうさじ 労作時の呼吸困難を生じる。
- 3 診断基準は、肺活量 80%未満である。
- 4 治療法に在宅酸素療法（HOT）がある。

【問題 124】 高齢者の糖尿病について、正しいのはどれか。

- 1 高齢者に多いのは、1型糖尿病である。
- 2 こうそく しんきんこうそく 脳血管障害（脳梗塞）や心筋梗塞の発症危険因子である。
- 3 治療は薬物療法が基本である。
- 4 食事療法の基本は、たんぱく質制限である。

【問題 125】 まんせい 高齢者の慢性心不全患者の看護について、適切なのはどれか。

- 1 増悪を予防するため、運動制限が必須である。
- 2 水分制限は必要ない。
- 3 塩分制限は必要ない。
- 4 ジギタリス製剤を内服している場合、血中濃度を確認する。

【問題 126】 高齢者の脳血管障害患者の急性期看護について、適切なのはどれか。

- 1 一過性脳虚血発作（T I A）の観察は必要ない。
- 2 リハビリテーションは、回復期に入ってから実施する。
- 3 拘縮予防のため、関節可動域訓練を行う。
- 4 座位保持訓練は行わない。

【問題 127】 前置胎盤の妊婦の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 出血状態を観察する。
- 2 胎児の健康状態を観察する。
- 3 帝王切開にはならないと説明する。
- 4 安静を心がけるよう説明する。

【問題 128】 レオポルド触診法（レオポルド手技）において、胎向を確認するのはどれか。

- 1 第1段法（操作）
- 2 第2段法
- 3 第3段法
- 4 第4段法

【問題 129】 分娩について、誤っているのはどれか。

- 1 前期破水とは、陣痛開始前におこる破水をいう。
- 2 産道は、骨産道と軟産道に分類される。
- 3 前駆陣痛とは、10分おきに規則正しくおこる子宮収縮である。
- 4 排臨とは、陣痛発作時に膣口（陰裂）から胎児が見え、間欠時に見えなくなる状況をいう。

【問題 130】 正常な経過の分娩第1期にある産婦の看護について、適切でないのはどれか。

- 1 水分摂取をすすめる。
- 2 膀胱の充満を避ける。
- 3 破水していなければ、シャワー浴をすすめる。
- 4 眠らないように声をかける。

【問題 131】 母子相互作用として、誤っているのはどれか。

- 1 アイコンタクトをとる。
- 2 においを嗅ぐ。
- 3 体温のぬくもりを感じる。
- 4 音楽を聴かせる。

【問題 132】 産褥期に好発する精神障害について、誤っているのはどれか。

- 1 マタニティブルーズ
- 2 神経性過食（大食）症
- 3 うつ病
- 4 統合失調症

【問題 133】 母乳栄養について、正しいのはどれか。

- 1 乳児の代謝負担が多い。
- 2 新生児の感染防御に役立つ。
- 3 母子関係の形成には影響しない。
- 4 成乳に比べ、初乳のたんぱく質含有量は少ない。

【問題 134】 出生直後の新生児の看護について、適切なのはどれか。

- 1 アプガースコアは、生後 10 分後に採点する。
- 2 処置は、新生児用ベッド（コット）の上で実施する。
- 3 さいりんぶ 臍輪部の消毒を行う。
- 4 抗菌薬（抗生物質）の点眼は、生後 2 時間以上経過してから行う。

【問題 135】 新生児の両手を持った状態でぱっと離すと、抱きつくような動作をする原始反射はどれか。

- 1 緊張性頸反射
- 2 きゆうてつ 吸綴反射
- 3 モロー反射
- 4 はあく 把握反射

【問題 136】 新生児の生理的体重減少について、正しいのはどれか。

- 1 体からの生理的な水分の喪失が原因である。
- 2 生後 10 日までは、一時的に体重が減少する。
- 3 出生体重の 3 %以上、体重が減少した場合は注意する。
- 4 生後 1 か月で、出生体重にもどる。

【問題 137】 感染症患児の看護について、適切なのはどれか。

- 1 すいとう 水痘では、水泡をつぶさないように手袋の着用を検討する。
- 2 ウイルス性胃腸炎では、隔離の必要はない。
- 3 ましん 麻疹では、清潔行為を制限する。
- 4 流行性耳下腺炎では、おんあんぼう 温罨法で痛みを和らげる。

【問題 138】 小児の運動発達の組み合わせで、誤っているのはどれか。

- 1 5～6 か月 —— 寝がえりができる
- 2 9～10 か月 —— つかまり立ちができる
- 3 1 歳 6 か月 —— 片足立ちができる
- 4 3 歳 —— 三輪車に乗れる

【問題 139】 「精神病者の解放」のため精神患者の拘束具こうそくを取りはずしたことで有名な医師はどれか。

- 1 フィリップ＝ピネル
- 2 エミール＝クレペリン
- 3 オイゲン＝ブロイラー
- 4 ヒポクラテス

【問題 140】 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（精神保健福祉法）に定められている入院形態について、誤っているのはどれか。

- 1 任意入院
- 2 医療保護入院
- 3 応急入院
- 4 仮入院（仮入院制度）

【問題 141】 無意識に欲求を意識から除外する防衛機制について、正しいのはどれか。

- 1 抑圧
- 2 合理化
- 3 反動形成
- 4 同一視（同一化）

【問題 142】 フロイトの理論について、正しいのはどれか。

- 1 エス（イド）は、周囲の状況に応じて行動をとる。
- 2 自我は、道徳的な側面である。
- 3 超自我は、本能的欲求の部分である。
- 4 リビドーは、性的（性）エネルギーである。

【問題 143】 発達障害について、誤っているのはどれか。

- 1 注意欠陥・多動性障害
- 2 強迫性障害
- 3 学習障害
- 4 自閉症スペクトラム障害

【問題 144】 認知症性疾患について、誤っているのはどれか。

- 1 アルツハイマー病
- 2 ガンザー（ガンサー）症候群
- 3 クロイツフェルトーヤコブ病
- 4 ピック病

【問題 145】 子どもがひとり立ちした親が、さびしさ・むなしさを感じ、うつ状態に陥ることについて、正しいのはどれか。

- 1 ^{から}空の巣症候群
- 2 燃え尽き症候群（バーンアウト）
- 3 ピーターパン症候群
- 4 キッチンドリンカー

【問題 146】抗精神病薬による副作用のうち、筋硬直（筋強直）、高熱、頻脈が見られるものについて、正しいのはどれか。

- 1 アカシジア
- 2 パーキンソン症候群
- 3 遅発性ジスキネジア^{ちはつ}
- 4 悪性症候群

【問題 147】精神疾患に伴う症状への看護について、適切でないのはどれか。

- 1 拒絶状態でも、服薬の必要性について説明する。
- 2 抑うつ状態の回復期には、自殺の可能性に注意する。
- 3 けいれん発作時には、外傷を防ぐため患者の上下肢を強く押さえる。
- 4 躁状態では、逸脱した行動をおこす可能性を考慮する。

【問題 148】幻覚・妄想状態のある患者への看護について、適切なのはどれか。

- 1 妄想は、他者の説得により容易に訂正できる。
- 2 集団の中で過ごすように伝える。
- 3 看護者は、幻覚・妄想が落ち着くまで言葉をかけない。
- 4 身体に変化や異常がないかを観察する。

【問題 149】不安状態にある患者への看護について、適切でないのはどれか。

- 1 不安を表す反応を観察する。
- 2 不安な感情をくみ取る。
- 3 患者の不安な思いを代弁する。
- 4 不安の程度は、軽度・中度・強度の3段階で評価する。

【問題 150】アルコール依存について、正しいのはどれか。

- 1 自助グループへの参加が、回復の力となる。
- 2 抗酒薬は、離脱症状を軽減させる作用がある。
- 3 認知症を合併することはない。
- 4 アルコール離脱症状として、振戦せん妄^{もう}はおこらない。